

主な記事

- 2面 ● 都本部臨時・非常勤協議会第17回総会
- 映画紹介
- 私の一冊 (国分寺市職労立川委員長)
- 自治労東京都本部職員(書記)採用募集

# 自治労東京

千代田区飯田橋3丁目9番3号  
SKプラザ4階  
電話 03-3556-3755  
自治労東京都本部発行  
企画総務局  
責任者 梁 裕之  
編集者 石井 利明  
1部10円(但し組合員は組合費を含む)

## 2020確定闘争 一時金交渉

# 東京都△0・1月特別区△0・05月

## 市町職は都準拠で妥結

新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、人事院勧告と同様に東京都人事委員会は10月30日に常勤職員△0・1月(再任用△0・05月)の期末手当による引き下げ、特別区人事委員会は10月23日に常勤職員△0・05月(再任用△0・05月)の期末手当による引き下げとする一時金の勧告を行った。月例給の勧告は先送りとなったことから、一時金の取り扱いを中心として要求実現にむけてたたかいを進めた。

### ヤマ場にむけた闘争体制

都本部は、東京都・特別区人事委員会における勧告の取り扱いが不透明ななか、人事院の一時金先行勧告の内容を踏まえ、10月20日の第1回単組代表委員会で2020賃金確定闘争方針を確立した。この間、民間賃金や人事院、各人事委員会で月例給のプラス改定



▲ヤマ場にむけ意思統一する東京清掃労組の皆さん(11・16総決起集会)

が勧告される中、東京都では月例給の引き上げが行われなかった。特別区では、職級再編に伴う民間給与実態調査における比較対応関係にかかわる必要な見直しはされず、不当な月例給のマイナス改定が2年連続で行

### 都労連

都人勧の一時金先行勧告を受けて11月2日の団体交渉において、国や他団体の引き下げ幅を上回る一時金の引き下げ勧告は到底納得できないこと、とりわけ引き下げを期末手当で差し引くことで会計年度任用職員の期末手当も引き下げることは許されないと訴え、交渉に臨んだ。

さらに都側は、都政の構造改革の取り組みについて時期を逸することなく進めることが必要として旅費制度、共済制度の見直しを提案した。

例年の取り組みが困難を極める中、人事委員会に対する要請行動や署名行動に取組み、都側への要求実現要請行動ではヒラ配布に変えてプラカードを掲げるスタンディングによる早朝宣伝行動等、可能な限りの

### 特区連・東京清掃労組

特区連・東京清掃労組は、一時金については勧告どおりで妥結した一方、行政系人事制度(主任職昇任

11月13日と20日の2波にわたる統一行動日を背景とする闘争体制を構築した。

大衆行動に取り組み労使交渉を尽くし、1時間ストライキを背景とした11月12日の交渉後の都側最終回答をもって妥結とした。

一時金については都人勧告どおりで妥結した一方、旅費制度については実費償還の性格を損なうとして、旅行中の公務に係る通話料金等については必要な措置を講じるなど、当初提案から一定押し戻した。さらに、東日本大震災の被災地支援業務従事のため福島県で働く職員が現地で退職した場合の帰往旅費について支給対象を拡大した。また、都労連要求として、子どもの看護休暇の取得の要件緩和、介護休暇等の対象者の拡大、結婚休暇・長期勤続休暇の特例措置などを勝ち取った。

### 市町職

市町職は不当なマイナス改定を行わないこと、会計年度任用職員の期末手当の引き下げを実施させないことについて意思統一して交渉に臨んだ。

労使交渉において、常勤職員と異なり、会計年度任用職員は、勤勉手当の支給がなく、期末手当しか支給されず、同様に「都準拠」を貫いた。

「都準拠」の壁を打ち破ることはできなかったが、立川市職では、会計年度任用職員の期末手当について今年度の引き下げは行わない、調布市職、清瀬市

### 「要求-交渉-妥結」の闘争サイクルの確立を



自治労

国では補完的業務を担当とされているのに対し、臨時的・補完的ではない常勤職員と同様の職務とされながら、国よりも大幅に低い水準となる定年前の6割に満たない状況から「定年退職時の職務の級と同等を基本とする」ことを強く求め、次期給与改定交渉期に結論が得られるよう協議を行っていく旨の回答を引き出し、11月19日に妥結した。

### 東奔西走

早いもので、今年も残すところ1か月。毎年恒例の大掃除の時期である。日常的な掃除は、土日や祝日にやるが隅々まで出来ない▼大掃除となると、家の中だけでなく周りもあり、面倒である。更に、自治会では年に2回の排水溝を含めた大掃除もあり、憂鬱な時期である。最近断捨離が流行し、またミニマリスタの方々も多く身の回りを綺麗にするのが気持ちが良いのは解るが中々出来ない▼掃除の話を聞いた伊達政宗の話を思い出した。戦国時代には城替えが頻繁であった。政宗は城替えで出る時、隅々まで掃除を指示し、チリ一つ残さず、また壊れている所は修理をしてから城を明け渡した。凄いいことであり、自分は同様の対応出来るか自信がない▼掃除は家を綺麗にしながらか自分の心も綺麗にしてくれる素晴らしい事である。気持ちや身の回りを整えて、スッキリと新年を迎えるために今年はお倒れがらずに大掃除に取り組みたい。

(久野)

映画  
シネマジャーナル  
編集者  
穂曇 萌

# 『アーニヤは、きつと来る』 監督：ベン・クックソン ユダヤ人を救った羊飼いの少年と村人たち

冒頭、ユダヤ人を収容所に連行する列車に乗せられる場面。ベンジャミンはとっさに列から離れ、そばにいた村人に娘のアーニヤを預け、「おばあちゃんの家でおおう」と告げ、別れた。そしてヒレネー山脈の麓に佇む小さな村に画面が移る。1942年、第二次世界大戦下のフランス。スペインとの国境近く。そこは戦争の気配がまだ来ない。のどかな山麓の村。13歳のジョーは、ドイツの捕虜になり不在の父親に代わって羊飼いで一家を支えている。ジョーは、それに協力することになる。そして、ついにはどかな村にもナチスがやって来た。村がナチスに占領される。ジョーは自分の家族や友人、ユダヤ人、ドイツ兵とのかわりの中で、様々な経験を、彼らの境遇や人生を垣間見る。村人たちはひそかにユダヤ人たちのために行動に協力する。そして、ユダヤ人の迫害や救出劇をめぐって、人々の連帯や思いやり、生命の尊厳など様々なことを学び、ジョーは成長する。ジョーの父親がドイツの収容所から4年ぶりに帰国する。気持ちの荒んでいた父親も、ユダヤ人の子どもの救出作戦を知って、協力する。村人たちは、協力を惜しまない。村人たちは巻き込んだ救出作戦の行方。そしてアーニヤはやって来るのか。



●11月27日(金)より、新宿ピカデリー他全国ロードショー



## 私の一冊

### 『三国志』

著者：吉川 英治 (講談社文庫)

国分寺市職員労働組合 執行委員長

たちかわ おさむ  
立川 修



●出身地：東京都  
●組合歴：執行委員 書記次長3期 執行委員長7期  
●趣味：サイクリング、ツーリング等

最近、忙しさを讀書する時間が取れないが、昔読んだ本を紹介したい。皆さんもご存じであり、映画やドラマ、人形劇等にもなった三国志という作品だ。時代は中国の後漢の頃で主人公は劉備玄德。漢皇室の末裔の血を受け継ぎ、大志を抱き、仁と徳の男氣を持つていた。玄德は弱った漢の復興を願い、義兄弟、関羽、張飛と桃園の誓いを立てて逆賊の魏の曹操に闘いを挑むが敗退する。その際、兄弟は散り散りになり、兄弟同士が敵、味方となり窮地に落ちて逃げ出す局面もあった。その後、軍師諸葛孔明を三顧の礼で迎え入れ、水を得た魚の様に将軍が戦場を駆け回り、逆賊の魏の曹操を苦しめた。そして、玄德は孔明の力を借り、蜀という国を立ち上げて三国志時代へと入っていく。玄德の死後、孔明は玄德の長男を補佐し、敢えてナンパ2として国を支えるが、孔明の死後には魏が中国を平定する。戦国ものが好きな今一度読み直すこともおすすめしたい。

## 横のつながり大切に 働きやすい職場づくりへ 都本部臨時・非常勤協議会第17回総会



▲橋爪議長による団結がんばろうで閉会した

都本部臨時・非常勤協議会は11月29日、中野サンクラブで第17回総会を開催し、11単組28名が参加した。主催者あいさつで橋爪都本部臨時・非常勤協議会長(八王子市臨時・非常勤職員組合)は、「コロナ禍のもと予測不能な世の中となった。人生も100年の時代。自分の生き方等、働き方改革も叫ばれているが、見直す時なのかもしれない。しかし、働き方改革のしわ寄せが会計年度任用職員に来るべきでないと思っている。協議会では、横のつながりを強め、情報共有を大切にしながら、ともに働きやすい職場作りにつなげていきたい」と訴えた。2019年度経過報告、2020年度活動方針案及び役員体制案が賛成多数で承認され、橋爪議長から新役員紹介後、団結カンパロで閉会した。総会終了後は『どうやって決まるの？ 私たちの賃金』と題し、都本部須崎労働局長が講演。労働基本権の解説から始まり、地方公務員の給与決定と勧告制度について学習を深めた。須崎労働局長は「最終的には労使交渉が重要。そしてそのためには、単組での学習と仲間づくりが大切になってくる」と呼びかけた。都本部臨時・非常勤協議会は、自治体単組と連携のもと、働きがいのある制度で働き続けるため、引き続き運動を進めていくことを全体で共有し、閉会した。

## 2020年7月豪雨災害「特別カンパ」 2,183,533円 ご協力ありがとうございました

2020年7月に九州、東海地方を中心に発生した豪雨災害に対し、自治労は7月28日から各単組・支部・組合員の皆様に「災害特別カンパ」のお願いをしてきました。皆様の多大なるご協力により、2,183,533円(11月30日現在)のカンパが集まりました。お預かりしたカンパは自治労本部へ送金し、被災県本部との協議のもと関係単組に支援金として支出されます。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

## 自治労東京都本部職員(書記)採用募集

- (1)採用する職員(書記)の採用予定者数：若干名
- (2)勤務地：全日本自治団体労働組合東京都本部(自治労東京都本部) 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4階
- (3)主な業務内容：自治労東京都本部において、組合活動に関する一般業務に従事
- (4)勤務条件：東京都職員に準ずる(詳細は自治労東京HPの募集要項を参照)
- (5)採用年月日：2021年4月1日(試験採用期間6か月以後、正職員への登用)
- (6)応募資格：(1)高校卒業以上の者(卒業見込みの場合も含む)(2)普通自動車免許を取得している者
- (7)応募書類：(1)所定の応募用紙(自治労東京HP(<http://www.tohonbu.jp/>)よりダウンロード)に以下を記載すること。  
①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤連絡先(携帯電話番号) ⑥メールアドレス(携帯又はPC)  
⑦「今回の募集は何で(どこで)お知りになりましたか」の記載  
(2)志望動機(400字以内)  
(3)小論文：次のテーマについて、800字以内で自らの考えをまとめる。  
課題「労働組合の社会的役割」についてあなたの考えを述べてください。  
(4)履歴書(写真添付、主な資格・免許等は必ず記載)
- (8)応募方法：「(7)応募書類」で記載の書類を郵送で下記へ送付すること。(12月24日(木)必着)  
※提出された応募書類は、返却しませんのでご容赦ください。